

工學博士

## 金森誠之氏

Dr. Seisi Kanamori's Study on Reinforced Block with Wooden Music Instrument.

音樂と藝術とが今度初めて我が工事技術に白日の下に堂々として關係づけられた、それは實に我が新人技術家たる工學博士金森誠之氏の鐵筋煉瓦の研究である。

× × ×

Xylophon (シロホン) と云ふ樂器がある、小供のおもちゃにする様な小さい梯子型の原始的の木製樂器であるが、之を叩いて發する音は單純なる中に無限の妙味がある。

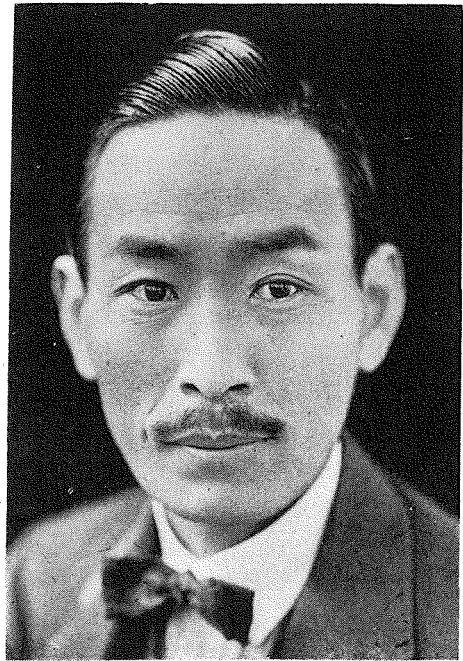
金森誠之氏は此の原始的な樂器を煉瓦強度研究に結付けられた、而して一方に高速度活動寫眞攝影機に眼をつけられた、此の二つのは實に氏の藝術的研究心から煉瓦の強度に一の技術的な解決を與へる事となつた。氏の博士論文はそれである、曰く「煉瓦積の改善特に其補強に關する研究」。

× × ×

従來の煉瓦積を調べて見るに、セメントの發達と俱に目筋に關する研究は出來てをるが煉瓦其物に關する經濟的形狀、燒方等に關しては何等の研究が出來てゐない、隨つて煉瓦箇々の強度に大なる開きがある、吸水率と強度の割合も漠然としてゐる。コンクリート萬能の現代に斯の如くして煉瓦の用途は次第に影が薄くなつて來た。

然し古代からの文明を築きあけて來た煉瓦は此のセメントの發達と俱に一層其用途も發達しなければならぬ筈である。

金森博士は先づ煉瓦の強弱を見分ける爲めに、煉瓦の音の高低と振動との關係に研究の歩を進められた。煉瓦を叩いて種々なる音を發する、其種々異なつた音は氏の耳に種々異



金森誠之博士  
Dr. Seishi Kanamori, h

なつた強度を叫くものであつた、其の音響を發する煉瓦の微妙なる振動は電氣的な装置と高速度映寫機に依つて、其各々異なつた強度を表現するものであつた。

此の間に氏の藝術的な緻密な研究が系統的に綜合せられて、合理的な結論に達した。而して氏の研究は遂に鐵筋補強に依つて容易に煉瓦積が鐵筋コンクリートと同等の強度を得る迄に達した、現在金森博士の鐵筋煉瓦は既に廣く實用せられつゝあると聞く。

× × ×

氏が會て土木學會に於て、内務省の荒川改修工事を映畫化して、此の無趣味なる土木工事を藝術化して、自ら講演の壇上に立たれた事は今も尚ほ斯界の一新紀元とされてゐる。

今や我が學界は氏が音樂的天才と映畫藝術の研究を以て今後の工事技術界に一大光彩を與へるものであらうと期待せられてをる。